

宿泊事業者様

全国バリアフリー情報公開プロジェクト



事業概要のご案内

(一社)バリアフリー総合研究所
全国バリアフリー情報公開プロジェクト
IKKEL 運営事務局

プロジェクト理念

利用者が自ら利用可否を判断できるバリアフリー情報を提供し、障害者や高齢者の外出機会を増やすことで、生活の質の向上と質の高いバリアフリーの普及を目指します。

プロジェクトを通じて目指す社会

自分にとってのバリアフリーを見つける

バリアフリーのニーズは個人の身体状況や使用する車いすの仕様、旅行の状況により異なり、求めるサポートや機能が変化します。



利用者と施設の
情報の齟齬をなくし
お互いにとってWINWINへ



こう言った不安はありませんか？



障害者を受け入れたいけど、
バリアフリー情報開示の仕
方がわからない。



障害者や高齢者を受け入れ
ることで、クレームリスク
が高まるのではないかと？



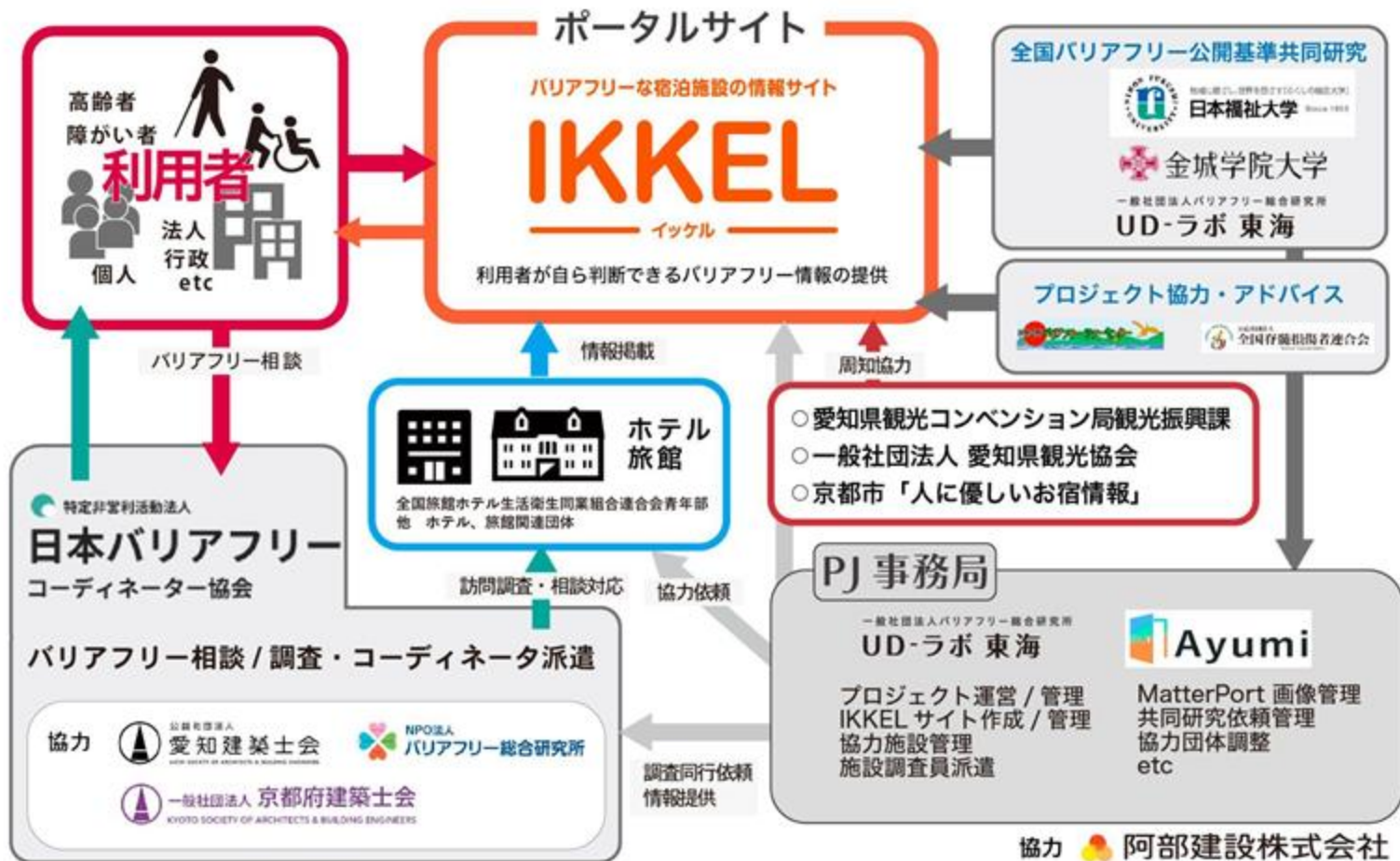
障害者を受け入れたいけど、
どのように対応したらいい
かわからない。

プロジェクトの必要性

- 1. 全国を網羅したバリアフリー情報がない
- 1. バリアフリー情報の表記基準がない
- 1. 利用可能なバリアフリー施設がどこにあるか分からない
- 1. バリアフリーの情報量が多いにも関わらず、必要とするバリアフリー情報が得られにくい
- 1. 情報が更新されず、使えない情報も多い
- 1. バリアフリー対応に苦慮している施設がある
- 1. バリアフリー対応したが、稼働率の低い場合がある
- 1. バリアフリーを整えたくても依頼先が分からない

プロジェクトの全体像

全国バリアフリー情報公開プロジェクト - IKKEL



202410

プロジェクトの特徴

1. バリアフリー情報を**必要な人に届ける**
2. バリアフリー情報の**比較検討**を可能にする
3. 利用者と施設の情報**の齟齬をなくす**
4. 情報提供者と収集者の**省力化**を図る
5. **いつでもどこからでも**情報が閲覧できる環境を整える
6. **インバウンド需要**にも対応していく
7. **バリアフリーコーディネータ(建築士)**が調査訪問し、適切なアドバイスが可能

掲載情報のコンセプト

今までの
バリアフリー情報サイト

バリアフリーを
評価するサイト

文字や写真だけで説明する
バリアフリー情報

個々の評価基準で
バラバラの表記

IKKEL

利用者自身が
施設利用の可否判断に
繋がる必要な情報を
一定基準で公開

| 今までのバリアフリー情報サイトとの違い

今までの
バリアフリー情報サイト

文字や写真だけで
イメージができない
バリアフリー情報を掲載

障害や状態に応じた
検索機能が無い

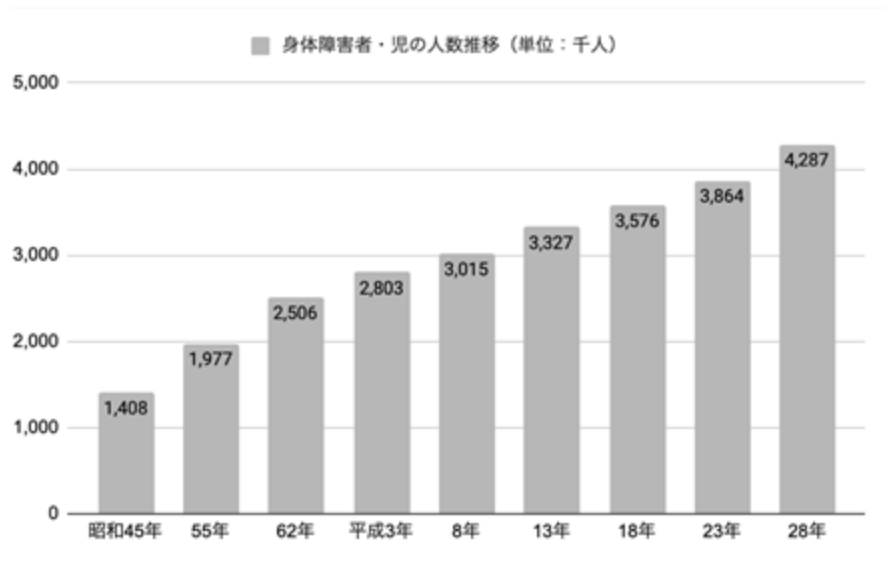
(「バリアフリー対応可」しか表記が無い)

IKKEL

3D画像を用いて
ユーザーが行けるかどうか
を判断できる情報を掲載

障害や状態に応じた
絞り込み検索機能がある

プロジェクトの市場的観点からの可能性



436万人 (身体障害者) + 1名 (同行者・補助者) =

872万人へのアプローチが可能

■ 身体障害者の外出・来店に関して、9割が1名以上の同行者が必ずいる

■ 身体障害者のリピート率は健常者に比べ**2.8倍**

■ 身体障害者を1人集客することで

健常者の約6倍の新規集客が見込める

身体障害もあるシニア層の市場は、今後の有望な市場である

■ 高齢者全体の市場規模は、**約 1 兆 7,800 億円**

■ 市場効果は、**約 5,200 億円**

■ 高齢者人口は**3,640万人** (人口の**約30%**)

■ 「バリアフリー」の検索回数が飛躍的な上昇 (5年前 100位以下 → **30 ~ 40位**)

■ バリアフリー改修の1年後には、集客・売上ともに以前の**10倍**に発展

バリアフリーな宿泊施設の情報サイト

IKKEL

イッケル

「IKKEL」と探そう。
私が泊まれる宿、
私が泊まりたい宿。

バリアフリーな宿泊施設の情報サイト「IKKEL」は、
旅先のホテル・旅館探しがもっとスムーズになるサイト。
病気や障がいをお持ちの方やサポートが必要な方、高齢者の方たちの目線で、
お部屋の様子やバリアフリー状況をチェックできます。
観光を楽しんだ後、ホテルや旅館で過ごす時間もまた、旅の醍醐味。
「ここに泊まれて良かった」「またここに泊まりたいね」
あなたが心からそう思えるホテルや旅館を、「IKKEL」で。

バリアフリーな宿泊施設の情報サイト「IKKEL」の特徴

1. 障害者、高齢者の利用を歓迎する施設のみ掲載
2. ハード面のバリアフリーが整っていないお部屋も掲載、本人や家族自身で判断して頂くことが前提
3. 3D画像など最新の技術を用いて施設の現状を掲載
4. 施設で受けられるバリアフリー視点のサービスを掲載
5. 予約や問合せは受けません→公式サイトへ案内

「IKKEL」掲載施設のメリット

1. 自社のブランドイメージを損なわずに、バリアフリー対応施設であることの**周知が可能**
2. 潜在顧客の創出と認知拡大による**増客効果**
3. 3D画像の活用で施設側の**労力の削減**と、利用者との情報の齟齬の削減による**クレームリスク減少**
4. **会員登録制**で、サイトで得たビッグデータのフィードバックで施設改善をサポート
5. **建築士(バリアフリーコーディネータ)**が、調査することでその場でアドバイスが可能
6. IKKELの導入(オプション含む)により、**心のバリアフリー認定制度**の取得要件全てを満たし、**SDGsへの貢献と合理的配慮の提供**が可能となります

IKKEL トップ画面



<https://ikkel.or.jp/>

「IKKEL」と探そう。
私が泊まれる宿、
私が泊まりたい宿。

必要最小限のバリアフリー情報を記載



補足情報は写真で



ソフトのバリアフリーは自由記載に



宿泊施設側から事前提供項目[★事前アンケート]
施設名称/所在地
公式サイトURL
問い合わせ先 TEL・e-mail / 問合せ担当者 (名前or 部署)
総客室数 / バリアフリー客室数
障害者用駐車場の有無 予約の可否
貸し出しサービス備品
介護食・介助ヘルパー・福祉タクシーの相談可否
施設コメント ソフトのバリアフリー状況等
掲載各部屋の情報 部屋名・定員・宿泊料金の目安、特徴
MatterPortによるバリアフリー情報提供 (代表的な部屋1~2部屋) [●現地確認]
出入口有効幅・段差幅 (実測値記載)
浴室: 浴槽寸法、出入口有効幅、段差幅 (実測値記載)
トイレ: 手すり位置、出入口有効幅、段差幅 (実測値記載)
画像、テキストによるバリアフリー情報提供[●現地確認]
EV: サイズ (実測値記載)、積載量、駐車場、共用障害者トイレ
大浴場、家族風呂、食事処、出入口有効幅などバリア箇所

- ・ ソフトのバリアフリーも積極的に掲載 (自由記述)
- ・ バリアフリー情報以外は公式サイトへのリンクで対応
- ・ バリアフリー備え付け、貸出備品一覧も掲載

予約は、公式サイトへ誘導します。

3D画像でお部屋の様子を自分で確認

3Dウォークスルー

自由に3D空間を歩き回れます。お部屋の様子が手に取るようにわかります。

000号室



000号室

定員	2名
料金(税込)	素泊まり / 6,000円～ 一泊二食付 / 12,000円～
備考	
特徴・説明	テストです。

360度3DVR撮影を活用した新時代のサービス
Matterport(マターポート)活用。
スマホ、PC、タブレットなど多彩なデバイス
で3D空間を閲覧可能。

基本プランで2箇所撮影、掲載可能です。

【事例1】サポートイン南知多 (リフト付貸切風呂)

<https://my.matterport.com/show/?m=ALmBuXczE7>

X



閲覧QRコード

【事例2】なにわー水 (水の6)

<https://my.matterport.com/show/?m=GDfMffHw2ja>



閲覧QRコード

基本料金プラン（2年目以降）

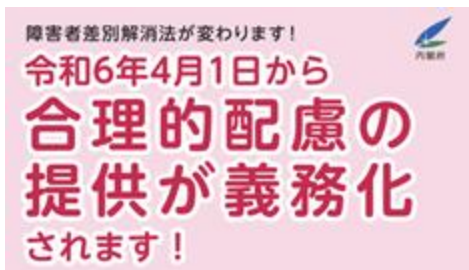
項目	サービス内容
基本年間料金	20,000円 （*3DVR画像 2箇所掲載） *キャンペーン期間中につき1年間無料
初期費用	無し
契約期間	<u>1年更新</u>
備考	毎月、バリアフリーに係る 月次レポートを共有いたします。 *3DVR画像掲載 3箇所目以降1箇所につき+5,000円をいただきます。 当月末締め翌月末支払い。金額は全て税抜表示。

オプションサービスと料金

項目	オプションサービス - プランA
年間料金	80000円～150000円 ※開催頻度、規模など諸条件により相談
契約期間	1年更新
オプション	障害者/バリアフリーコーディネーターによる接客講習 ※年に1回 障害者/バリアフリーコーディネーターによる伴走支援 ※年間を通じた支援 心のバリアフリー認定制度の申請支援 ※5年に1回
備考	オプションにある内容を全て行います。 当月末締め、翌月末支払い。金額は全て税抜表示。

項目	オプションサービス - プランB
オプション	障害者による接客講習 ※年に1回、内容により金額変動、交通費別途： 100,000円～ 障害者による伴走支援 ※年間を通じた支援： 30,000円 心のバリアフリー認定制度の申請支援 ※5年に1回： 30,000円
備考	当月末締め、翌月末支払い。金額は全て税抜表示。

IKKEL掲載でできること



合理的配慮の提供への施設的意思表示が可能



SDGsに貢献可能



IKKEL (オプション含む) の導入で「国が推進する心のバリアフリー認定制度の取得要件」**全てに貢献可能**

3つの要件とは？

- ①施設のバリアフリー性能を補完するための措置を3つ以上行っている
- ②バリアフリーに関する教育訓練を年に1回以上実施している
- ③自社サイト以外でバリアフリー情報を積極的に発信している

お申し込みからサイト掲載までの流れ

STEP
01

申込み

規約をご確認の上、申込書に必要事項を記載の上メール添付ください。

【送信先】 IKKEL運用事務局宛 contact@ud-lab-tokai.jp

STEP
02

事前アンケート と訪問日程の調整

申込書受理のご案内と同時にアンケート(5分程度)を事務局よりお送りしますので回答ご返信お願いします。同時に訪問日程の調整を行います。

STEP
03

施設訪問 調査、撮影

バリアフリーコーディネータ他2～3名が現地にてヒアリング、現地確認、調査を行い撮影箇所を決定します。本プロジェクトの施設責任者の方の立会いをお願いします。チェックアウトからチェックインの間に行います。通常1.5時間から2時間程度ですが、状況により超過する場合がございます。お客様に御迷惑のないよう速やかに行いますのでご了承ください。

STEP
04

掲載内容ご確認 公開

3DVRの画像編集と、サイト掲載準備が整いましたら事務局よりご案内いたします。内容をご確認いただき、不備や変更箇所、写真の追加などありましたらご連絡ください。確認が取れ次第公開となります。

撮影訪問から、掲載までは状況によりますが、1~2ヶ月となります。

お問い合わせ

IKKELに関するお問い合わせは事務局にて承ります。

【お問い合わせ】

(一社)バリアフリー総合研究所-UD-ラボ東海- 全国バリアフリー情報
公開プロジェクト

IKKEL運営事務局 管野 contact@ud-lab-tokai.jp

プロジェクトの主旨説明を動画でも行っております。お時間ございましたら是非ご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=FMKsOHZCzK8>



以上 ご不明点、ご質問などございましたら下記までご連絡ください。皆様のご協力を心よりお待ちしておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。